キャラクター名: アチュール・ローハス

プレイヤー名:

種族	ドワーフ	種族特徴	暗視、剣の加護/炎身		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	２３
冒険者Lv	3	経歴	特定の異種族を好んでいる（ダイス）		
経験点	0		罪を犯したことがある		
			忘れられない恐怖を体験した事がある（ダイス）		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	4	器用度	12			16	2
		敏捷度	2	1		7	1
体	11	筋力	10	1		22	3
		生命力	10			21	3
心	5	知力	6		1	12	2
		精神力	15			20	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	3		
コンジャラー	2		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	3	5	4	6
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	スプリントアーマー		15	0	5
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター		合計値	4	5

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ブローバ 魔法の発動体つきの武器	2H	22		2d+ 5	11	6	37										
				2d+													
				2d+													

戦闘特技			
魔力撃	227 p		p
魔法拡大/数	226 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドワーフ語	○	○
魔法文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 0 /合計 0

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
ぬいぐるみＳ	○□□○□□
ぬいぐるみＭ	○□□○□□
保存食（一週間分）	○□□○□□
救命草x2	○□□○□□

魔香草x2	○□□○□□
ヒーリングポーションx3	○□□○□□
テント（４人用）	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	7 m	21 m

回避	防護点
2d+ 4	5

HP
30

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 6	2d+ 6

MP
26

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
操霊魔法	2	4			

装備品		説明
頭		
耳	天然石のピアス（Ｘ２）	
顔		
首		
背中	ロングマント（フード付き）	膝下までの長さの外套。
右手	知性の指輪（能力増強の指輪）	魔法の品。能力値１つを＋１する。破壊すると１回だけ＋１３になる。
腰	ベルト	マントが邪魔にならないように上からベルトをしている。太い。
足	ブーツ	足首までのブーツ。革製である。
その他	手袋	革製の手袋

装備品		説明
左手		

その他メモ

★経歴設定★

ドワーフの割りには身長が小さく、髭も未だに生えていないアーサーさん。そんな理由から兄からいじめられていました。毎日毎日いじめられる日々。最も忘れられない恐怖体験は、蓑虫みたくロープに木に吊るされ兄から固い物を投げられ、３日３晩放置されたことでしょうか。そのときはさすがに両親がしかってくれたのでことは収まりました。彼は毎回どこかしら怪我をしていました。怪我を治すことが出来たら…その思いからプリーストに憧れを抱き始めました。しかしプリーストをいくら練習しようとしても上手く行かない。その思いは魔法の能力値が高いエルフを好む領域にまでなったのです。それも一種の憧れなのでしょうか。

そんなあるとき、アーサーさんはドワーフの村から旅立ち、旅人となりました。己の力を磨くためです。残念ながらプリーストは取得できませんでしたが、コンジャラーは取得することが出来たのです。兄から離れることが出来て嬉しさ大半、不安少しのっけてまず１つ目の村。そこで事件は起きたのです。

今までドワーフ村でしか育った事がない　アーサーさん。そこで美しい女性を発見したのです。それこそ一目ぼれの領域。さっそく声を掛けた。そこが罠の始まりだったのだ。夕方自宅に彼女を送り届けると、そこには自分より大きな女性が。そう、彼女は人間の幼女だったのだ

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟